

平成29年6月9日 認証

事業名	団体名	期間	場所	概要
嬉野温泉「日本おもてなし文化」発信プログラム	佐賀県嬉野市	2017/4/1～2018/3/31	佐賀県 嬉野市	<p>嬉野市では、障害者や高齢者、外国人観光客が温泉旅行をする際に感じる様々な物理的・精神的バリアを解消し、安心して温泉旅行をしていただくために、ハード・ソフト両面からの温泉地のUD化、すなわち「かゆいところに手が届く－日本おもてなし文化」の整備発信に努めている。具体的には、①視覚障害者や外国人観光客の町歩きを歓迎するおもてなし「てくてくラジオ」の整備拡大 ②外国人の、より日本（地元）に溶け込んだ町歩きをサポートするおもてなし「おもてなしガイド」の運用開始 ③車いす利用者等へ事前に危険箇所や心地よい嬉野温泉滞在を伝えサポートするおもてなし「UDマップ」の内容充実 ④障害者や外国人の方へより分かりやすく位置情報やお店の受け入れ体制を伝え、お店に入りやすくするおもてなし「UDサインボード」の設置エリア拡大 ⑤視覚障害者が万が一旅館やホテルで受けた災害時に安心して避難できる仕組みを提供するおもてなし「非難誘導ボード」の整備拡大 ⑥外国人観光客が困っているときに、嬉野市民がまず最初に活用するおもてなし「指差し会話版」設置協力店の拡大 ⑦外国人観光客が居酒屋やスナックに入りやすくするためのおもてなし「居酒屋とスナックのルールとマナー バリア解消チラシ」の整備 ⑧市民へのUD意識・おもてなし意識浸透、障害者や高齢者・外国人観光客へのおもてなし質の向上のための講習会の開催 を計画している。</p> <p>これら取組みを佐賀嬉野バリアフリーソーセンターを中心に展開し、市民へのおもてなし意識浸透と嬉野温泉独自の「かゆいところに手が届く－日本おもてなし文化」の発信を図っていく。</p>
特別企画展「見て触って調べよう 身近なユニバーサルデザイン展」	流山市立森の図書館	2017/7/1～2017/7/31	千葉県 流山市	東京2020に向け、便利な街づくりの一環としてユニバーサルデザイン（UD）が注目されている今、UDへの理解を促す企画展を図書館で開催します。展示では、各日本企業や流山市および市内の鉄道会社の取り組み、東京2020に向けた国々の取り組みなどを図書館資料等を活用しパネル形式で展示。また、小中学生を対象にした調べ方案内を行います。流山市内の祭りの映像を収めた資料の閲覧や、郷土資料等を読み上げる音声拡大読書器の紹介、実物のUDグッズに触れるコーナーを設置し、見て、触り、耳で楽しめる展示です。会場の図書館は、段差がなく車イスでも入館可能。また、多機能トイレ設置の施設ですので、どなたでもご来館いただけます。
第25回あじさい祭り並びに第28回国際交流の集い	あじさい祭り並びに国際交流の集い実行委員会	2017/6/18	埼玉県 狭山市	「あじさい祭り並びに国際交流の集い」は、狭山市新狭山にある中原公園（あじさい公園）を会場に、地域の住民と諸外国の方々との文化交流を通じた相互の親睦と地域の活性化を目的に開催しているものです。会場内に咲き誇る25種類1200株の色とりどりのあじさいを鑑賞しながら、日本や地域に古くから伝わる民踊や在日外国人による民族舞踊の披露などによる芸術文化面での交流のほか、諸外国の伝統料理の提供による食文化面での交流を図ります。会場内には、狭山市国際交流協会スタッフをはじめとする外国語対応のガイドを配置し、諸外国の方々に日本文化を、地域の住民の方々に諸外国の文化を楽しんでもらえる取組を実施します。
六本木開館10周年記念展おもしろびじゅつワーランド2017	サントリー美術館、読売新聞社	2017/8/1～2017/8/31	東京都 港区	<p>サントリー美術館がこれまで積み重ねてきた教育普及活動をベースに、むずかしいと思われがちな日本美術をより親しみやすく、多様な切り口で紹介する展覧会です。映像や音などを含めて空間全体で作品の世界を感じたり、デジタル技術を使ったインタラクティブな創作を体験したり、さまざまなきっかけを通して、サントリー美術館の名品との出会いをお楽しみいただけます。解説を読みながら静かに作品と対峙するスタイルとは違ったこれまでにない鑑賞は、驚きの連続です。会場内のパネル、キャブション、パンフレットなどは日本語/英語/バイリンガル対応であるとともに、体験・体感を重視しているため言語に頼らない日本美術入門としてもお楽しみいただけます。また、会場内はバリアフリーとなっています。</p> <p>【開催期間】8月1日（火）～8月31日（木）まで 【休館日】8月6日（日） 【開館時間】10時～18時（金・土および8月10（木）は20時まで開館）※いずれも入館は閉館の30分前まで</p>

事業名	団体名	期間	場所	概要
文化芸術のちから集中プログラム（ミナコレ）	港区	2017/7/21～2017/8/31	東京都 港区	<p>毎年夏と冬の年2回をミナコレ（MINATO COLLECTION）月間とし、区内各文化施設の特色を活かした事業（ワークショップ、ギャラリートーク等）や区の文化事業を集約し、集中的にPRすることで、港区のスケールメリットを生かした文化芸術イベントを展開する。</p> <p>夏は、区内約30の美術館・博物館等（港区ミュージアムネットワーク加盟館）の開催する展覧会やイベントの情報を集約したパンフレットを作成し、区内の文化芸術施設を巡るスタンプラリーを実施する。言語の壁を取り除き、外国人の参加を促進するため、英語版のパンフレットも作成する。</p>
第18回しあわせを呼びコンサート	川崎市宮前区役所、しあわせを呼びコンサート実行委員会	2017/9/5	神奈川県 川崎市	<p>「しあわせを呼ぶコンサート」は、「ベートーヴェンの「第九」を原語で歌いたい」という障害者施設に通う一人の男性の想いを受けて、宮前区内在住の音楽家の方々と福祉施設関係者の皆様の御尽力により実現し、本年で第18回目となりました。音楽を通じて障害のある方もない方も、出演者も観客も一体になってステージを作り上げ、お互いに理解を深め合う心のバリアフリーを目指しています。</p> <p>障害者福祉の増進に理解のある音楽家の方々が、福祉施設へ巡回して合唱指導を重ね、今回は約150人の皆さんが一流の演奏家とともに舞台に上がり、成果を披露します。第2部では、著名な声楽家と演奏家とともに、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏により、人々の心に潤いと喜び、感動を伝えていきます。</p> <p>当日の会場では、福祉施設スタッフ、知的障害者支援ボランティアの皆さん、区役所職員など数十人規模で入場からお帰りまで、障害をお持ちの方のお手伝いをさせていただきます。また、大ホール後部座席を一時撤去し、多数の車椅子専用スペースを確保しております。</p>
第11回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2018	福島県・福島県教育委員会・声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会	2018/3/22～2018/3/25	福島県 福島市	<p>この全国大会は、音楽を創りあげるもっとも基礎となる要素「アンサンブル」に焦点をあてた、2名から16名までの少人数編成の合唱グループによるコンテストです。全国の合唱レベルの向上を図るとともに、歌うことの楽しさを福島から全国に発信することを目的として、2008年から開催、今大会で第11回を迎えます。</p> <p>各都道府県合唱連盟から推薦された団体と、全国さらには海外からの公募団体が出演します。各部門別コンテストの金賞受賞団体（上位5団体）が本選に出演し、部門を越えた競演により、“日本一”を決定します。</p> <p>また、外国語対応の大会HPや応募要項により、海外団体もスムーズに応募でき、大会期間中は、海外団体に通訳アシスタントを配置しサポートします。</p>
渡辺翁記念会館開館80周年記念事業	渡辺翁記念会館開館80周年記念事業実行委員会	2017/6/16～2017/9/30	山口県 宇部市	<p>平成29年に渡辺翁記念会館が開館80周年を迎えます。同館は、宇部市発展の基礎を築いた渡辺祐策翁の遺徳を記念して昭和12年に開館。平成17年に国の重要文化財に指定され、平成19年には「近代化産業遺産」にも認定されています。そこで、同館を市の「宝」として再認識してもらうとともに、渡辺翁の功績と同館を設計した昭和を代表する建築家・村野藤吾氏の作品の顕彰を併せて、本市の魅力として市内外に広くアピールするため、6月から9月にかけて子どもから高齢者まで参加できる多彩な記念事業を実施します。</p> <p>なお、オープニングイベントやシンポジウムの開催に当たっては手話通訳によるコミュニケーション支援を実施します。</p>

事業名	団体名	期間	場所	概要
第23回 和展	公益財団法人日本和紙ちぎり絵協会	2018/4/20～2018/4/24	東京都台東区	日本が世界に誇る和紙のみを素材とする絵画「和紙ちぎり絵」は日本独自の文化であり、近年愛好家が増加、芸術の一分野として認められております。30号、50号を中心約200点の入選作品を展示、広く子供から大人まで、楽しんで頂けるような展覧会を計画しています。特に、近年増加している外国人観光客の方々にも楽しんで頂けるよう、英語対応可能なスタッフを配置し、英語のチラシ等を用意します。会期中の館内では、子供、外国人の方を対象にワークショップを開催、和紙に触れ、指先でちぎり、和紙の温かい手触りを体感。簡単な和紙ちぎり絵を制作していただきます。障害のある方にもぜひ参加して頂きたく、会員がお手伝いさせて頂きます。
秩父宮みなどラグビーまつり2017 秩父宮フレンドマッチ2017で勝利のブーケを届けたい！	子供達が作る【勝利のブーケ】をスポーツ選手に届ける会	2017/6/11	東京都港区	ラグビーの「秩父宮ラグビー場」で、「秩父宮みなどラグビーまつり2017が行われます。ラグビーに関する団体や、大使館がスクラムを組み、今までにないラグビーを通じた国際交流フェスティバルを開催します。そのイベントの一つとして、サントリーサンゴリアスvsオーストラリア フラターズのフレンドシップマッチが開催されます。その表彰式で、オーストラリアチームの選手に渡す【勝利のブーケ】を子供達に作ってもらおワークショップを開催いたします。ブーケは、造花を使用します。近年、日本の造花は生花の様に美しく出来ていることから、海外からも人気が高いので、新しい日本文化を発信する目的で使用します。また、桜の造花を使うことによって、日本の桜の美しさを海外に発信します。ブーケ製作のワークショップは、パリアフリースペースで行います。また制作したブーケを表彰式で選手に贈呈します。また、外国人でもワークショップに参加できるように、必要ならば英語でも指導をいたします。
ぎふ清流文化プラザ「巴里祭 シャンソン愛好家たちによる音楽の集い」	岐阜県	2017/7/6	岐阜県岐阜市	岐阜県では、県有文化施設「ぎふ清流文化プラザ」において、子ども、若者など次世代の文化芸術の担い手を育成することを基本コンセプトの一つに掲げ、各種文化振興事業を展開している。本事業は、多くの県民が文化芸術の担い手として活動することを2020年に向け進めていくレガシーと捉え、当施設の事業のひとつとして、県民参加型のシャンソン公演を開催するものである。開催にあたっては、県内で学ぶシャンソン教室の生徒が出演し、プロの歌手が進行・解説を行うことで、次世代の文化芸術の担い手の育成を目指すものとする。また、開催にあたり、通常のホール席に加え、車椅子スペースを確保することで、障がいの方、高齢者の方でも気軽に鑑賞できるよう配慮を行う。
埼玉県芸術文化祭2017	埼玉県・埼玉県教育委員会・開催市町・開催市町教育委員会・関係芸術文化団体・埼玉県芸術文化祭実行委員会・埼玉県芸術文化祭開催市町実行委員会	2017/4/1～2018/3/31	埼玉県	埼玉県芸術文化祭は、県民の芸術文化活動への参加の意欲を喚起するとともに、地域文化の振興に寄与することを目的として平成2年度から開催している。18の市町と24の芸術文化団体が主体となり、伝統芸能や音楽コンサートなどを県内各地で実施する「地域文化事業」、4000点を超える出品を擁する公募展「埼玉県美術展覧会」、文化団体が学校等に出向いて演奏、創作等の体験指導を行う「芸術文化ふれあい事業」、様々なジャンルの文化芸術活動を1度に体験できる「芸術文化ふれあい交流フェア」などの事業を実施する。 会場の1つである近代美術館やさいたま文学館には、障害者用の駐車場やトイレが完備されている。貸出用の車椅子も設け、障害者の参加にも配慮する。

事業名	団体名	期間	場所	概要
山梨学講座 悲運の名将武田勝頼が担った武田氏と甲斐国	山梨県	2017/6/27～2017/8/1	山梨県甲府市	<p>○講座開催目的：武田勝頼が担った武田氏と甲斐国との情勢を再検証し、偉大なる父である信玄の後を継いだ勝頼の足跡を辿ります。</p> <p>○各回開催内容・開催日：第1回「勝頼の系譜と武田氏」6月27日、第2回「検証・長篠合戦」7月4日、第3回「復讐を懸けた勝頼の努力」7月25日、第4回「田野での最後～武田氏滅亡～」8月1日</p> <p>※戦国武将の武田家は、山梨県の文化に大きな影響を与えています。本県には、武田家ゆかりの史跡や文化財も多く、信玄公・勝頼公に関連するお祭りもあり、武田家のことを学ぶことは、山梨県の文化を学ぶことにも繋がります。</p> <p>※講座の開催場所は、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に通じて頂けます。</p>
親子文化体験教室 はじめてのお茶とお花	石川県	2017/9/9	石川県金沢市	石川の地に根付くお茶とお花の文化に普段接することのない小学生とその保護者等を対象に、いしかわのお茶とお花の歴史解説及び体験を通じ、理解を深める取組を行う。会場には、車椅子を使用する障害者も参加できるスペースを確保し、ほかの参加者と共存して楽しめるようサポートする
「岡本太郎と遊ぶ」展	川崎市岡本太郎美術館	2017/7/15～2017/10/15	神奈川県川崎市	岡本太郎にとって「遊び」とは、自分自身の芸術活動そのものだったともいえる。本展覧会では、「岡本太郎と遊ぶ」をキーワードに、岡本太郎の作品を紹介するとともに、岡本が「字は絵だろ」といって文字を岡本独特のタッチで描いた「遊ぶ字」を紹介するとともに、体のさまざまな感覚をつかって作品を鑑賞する試みを行う。展示室内に「ことばで遊ぶ」「おと・リズムで遊ぶ」「において遊ぶ」「仮面で遊ぶ」「さわって遊ぶ」「遊ぶ字に挑戦！」といったテーマで、誰もが五感をつかって岡本太郎の作品に挑戦することができる体験コーナーを設置している。また、作品キャプションに外国語(英語)の併記も行っている。
阿波おどり	(公社)徳島市観光協会、徳島新聞社	2017/8/12～2017/8/15	徳島県徳島市	<p>阿波おどりは400年の歴史があり、徳島市の阿波おどりは毎年8月12日から15日まで4日間しており、120万人を超える人出で賑わっています。</p> <p>徳島の街中が踊り一色となり、演舞場のみならずあらゆる場所で乱舞が繰り広げられています。世界的にも知られる阿波おどりは日本を代表する伝統芸能として海外にも出向きいろんなイベントで公演を行っている。</p> <p>演舞場を踊る連の中には外国人や障害者の方も踊り込み、観光客の方も「にわか連」で踊りに参加して楽しんでいただけます。</p> <p>期間中、阿波おどり総合案内所に通訳（英語・中国語）を配置しています。有料演舞場の内、市役所前演舞場に車いす席と外国人専用席を設け、英語通訳を配置します。また、仮設トイレの一部に洋式を採用しています。無料演舞場の内両国本町演舞場に福祉席を設けています。</p>

事業名	団体名	期間	場所	概要
ECO日本'箸'PROJECT	株式会社長寿 食材研究所	2017/6/1～ 2018/5/31	東京都	このプロジェクトは、①インバウンドの観光客や東京オリンピック時に海外に向けて日本文化の素晴らしさを発信します。②環境問題への改善の提案③2020年の東京オリンピックまでに割り箸やごみの無い社会の実現を目指します。具体的には、日本の伝統色を使用し、障害を持つ方がエコ箸を作り、障害者の雇用創出を行う。エコ箸をインバウンドの観光客などが使用することにより、日本の文化や和食、おもてなしを発信し、My箸持参することにより、飲食店割引やコンビニやスーパーで、ポイント付与。日本全国の飲食店と連携を取り組む。また、エコ箸を持つことにより、森林保全、環境問題への意識を高め、日本の未来を担う子供たちに循環型の環境問題や障害者の人に寄り添う大切さを伝える。
ライブ・スペクタクル 「NARUTO-ナルト-」～ 暁の調べ～多言語対応字幕メガネシステム	ライブ・スペクタクル 「NARUTO-ナルト-」製作委員会 2017、一般 社団法人 日本2.5次元 ミュージカル 協会	2017/5/19～ 2017/8/6	東京都 渋谷区	日本の漫画、アニメ、ゲームを原作とした舞台化の総称である2.5次元ミュージカルは海外からのお客様も多く、中でもこのライブ・スペクタクル「NARUTO-ナルト-」は海外での人気、認知度とも大変高い作品です。すでに多くの海外からのお客様がこの公演を観るためにわざわざ日本を訪れています。当協会ではより多くの皆さまにこのミュージカルを楽しんでいただくため、渋谷にある専用劇場AiiA 2.5 Theater Tokyoに最大4力国語対応可能な字幕メガネを常設しています。 【東京公演】 2017年5月19日～2017年6月4日 【東京凱旋公演】2017年7月29日～2017年8月6日
京都の伝統体験イベント 「祇園祭の山鉾巡行観覧 +金彩工芸ワークショップ」	株式会社 伊 と幸	2017/7/17	京都府 京都市	日本三大祭の一つ「祇園祭」は、ユネスコ無形文化遺産「山鉾巡行」が圧巻です。当イベントは、前祭の長刀鉾をはじめ23基が巡行する雄姿や鉾先の詳細までが、目の前に見られるという絶好のロケーションで行われます。お囃子を耳に、眼下に祇園祭を観覧しながら、伝統工芸士（経済産業大臣指定）指導による「金彩工芸」体験を楽しめる、京都ならではの伝統文化体験を提供します。多言語対応として、英語表記パンフレットの配布、英語対応スタッフを配置することにより、外国人の方へも本物の和文化の魅力を広く発信いたします。上質で柔らかい「日本の絹」素材に、金銀色の箔置きや砂子の伝統技法で流水・梅・紅葉を描き入れ、スカーフに仕上げた「京都の文化」をお持ち帰り頂けます。
TOSOダンスフェスティバル	公益財団法人 千葉県文化振興財団	2017/8/27	千葉県 旭市	千葉県東部地域のダンス団体が参加するダンスフェスティバルを開催し、ゲストには昨年度日本代表として「ミスダンスドリルチームインターナショナル in USA」に出場した茂原北陵高校ダンス部を迎えます。本公演では、日本舞踊の舞台技術を組みすることで、伝統的な日本文化との融合を試みます。 また、ダンスは障害の有無や言語の壁を超える芸術である上に、東総文化会館では、コミュニケーションボードや筆談ボードによる対応、障害用トイレや障害者席、専用駐車スペースが完備されており、障害をお持ちのお客様でも安心してご鑑賞いただけます。また、外国人の方と適切なコミュニケーションを図るために受付カウンターにタブレット翻訳機や外国語版コミュニケーションボードを設置しております。

事業名	団体名	期間	場所	概要
第26回おかやま全国高校生邦楽コンクール	おかやま全国高校生邦楽コンクール実行委員会	2017/7/29	岡山県岡山市	<p>このコンクールは、高校生の邦楽レベルの向上と次世代への伝統芸術の継承を目指した歴史ある事業です。全国でも、高校生個人を対象としたコンクールは岡山市で行われてきたこのコンクールが唯一のもので、参加者のレベルも高く、入賞者の多くが大学を卒業したのちも演奏家として活躍するなど、若手邦楽演奏家の登竜門となっています。外部審査員には岡山県出身の箏曲家・砂崎知子氏、尺八都山流大師範・田辺冽山氏、（公財）日本伝統文化振興財団会長・藤本草氏を迎え、審査員の講評も大変的確で熱意がこもり、若手を育てようという温かい志にあふれていることから、参加する高校生はもちろん、その指導者にとっても素晴らしい指針となっており、この講評を聞くための聴衆が駆けつけるほどです。</p> <p>また、会場はパリアフリーの仕様としており、高校生だけでなく、お年寄りから子供たちまで、幅広い層の参加を呼びかけています。</p>
平成29年度公益財団法人君津市文化振興財団自主事業 井村雅代 特別講演会 がんばれマーメイドジャパン 「人を育てる」～愛があるなら叱りなさい～	公益財団法人君津市文化振興財団	2017/10/22	千葉県君津市	<p>日本シンクロ界を厳しい指導で牽引する井村雅代ヘッドコーチ。リオ五輪でのメダル獲得の瞬間、涙を流して選手とともに歓喜し、抱き合う姿には、多くの日本人が感動しました。そこには厳しいだけではない、選手一人一人と真剣に向き合う愛情が感じられます。</p> <p>今回の講演会では井村氏独特のコーチとしての指導方法や実績を、地元のスポーツに携わる方々にお聞き頂き、地域スポーツ振興の礎となるべく展開いたします。また、厳しさのなかにも、愛をもって才能をのばす「人を育てる」というテーマから、家庭での育児、教育の場、会社など、地域の皆様にもご来場頂けるよう、車椅子スペースを用意し、パリアフリーの講演会として開催いたします。</p>
十日町きものまつり	十日町きものまつり実行委員会	2018/5/3	新潟県十日町市	<p>きものまつりは、きもの産地ならではの染めや織りの体験や地域の伝統行事に触れる事が出来るイベントです。十日町がきものの街と言われる由縁を若い世代に伝え、また、十日町の魅力的な個性であるきものや織物文化を共有することを目的としています。“きもの”に親しみ、“きもの”を着る機会を作るためにきものの貸し出しや着付けを行ったり、きもの掘り出し市や無料茶席、ストリートきものショーなど様々な催しの他、十三詣りや稚児行列、成人式といった伝統行事も行われます。外国のお客様にも楽しんで頂けるよう英語の市街地マップのほかに、英語対応可能なスタッフの配置もしております。今年度は外国人を対象にモニターツアーを行い、きもの文化の魅力発信にも力を入れております。</p>
障害者アート公募展開催事業	滋賀県、びかつtoアート展実行委員会	2017/9/16～2017/12/10	滋賀県長浜市、草津市	<p>当事業は、障害のある人が自分の内から湧き出てくる気持ちやほとぼしる感情を心のままに表現した作品を発表することにより、障害者本人には生きる目標や自信を持つことができ、地域社会には障害者理解への大きな道しるべとなることを目的とする。また、在宅の知的障害者や精神障害者など、従来作品出展の機会が少なかった滋賀県内の造形作品を広く公募し展示することにより、裾野の拡大や社会参加の促進を目指す。</p> <p>今年度は県内2会場（南部のイオンモール草津、北部の北国街道安藤家）で開催予定。イオンモール草津では、会場がパリアフリーとなっており、各会場とも障害者の対応にあたるスタッフを配置する予定である。</p>

事業名	団体名	期間	場所	概要
インテグレイティッド シアター「HAPPY」	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体、（一財）富士吉田文化振興協会、富士吉田市文化教会	2017/8/20	山梨県富士吉田市	<p>山梨県立県民文化ホールのオリジナル作品として制作した「HAPPY」のアウトリーチ公演。山梨県を中心に活動するバンド「チャイルドフッド」のライブ演奏で芝居、ダンスを展開するエンターテイメント作品。</p> <p>戦争で両親や片親を亡くした子どもたちと周囲の人々が、一人の研究者の発明を巡って不思議な体験をするハートフルコメディです。出演はチャイルドフッドと県内のアマチュア俳優、ダンサー。</p> <p>県内の代表的な観光地で外国人観光客も多い富士五湖地域で開催することを通して、地域住民だけでなく観光客らによる山梨の文化発信を視野に入れた取り組みとする。</p> <p>ふじさんホール 富士吉田市民会館は、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。</p>
ジュニアオーケストラ2017育成＆定期演奏会	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体、（一財）富士吉田文化振興協会、富士吉田市文化教会	2017/4/1～2018/3/31	山梨県甲府市	<p>ジュニアオーケストラの育成プロジェクトは、県内の小学生3年生から高校3年生までの学生が在籍。年間を通して積極的に山梨県内の演奏会にも参加している。夏は河口湖ステラシアター開催の佐渡裕さん監修「富士山河口湖音楽祭」、更に海外のジュニアオーケストラが参加し音楽を通して外国を学べる「国際交流音楽祭」。秋は甲府市で開催される「甲府市交響楽団」など、1年を通して様々な演奏会に参加している。その中で最も重要視している演奏会は、1年の総仕上げとして毎年3月の最終日曜日に開催、設立時から団員及び指導者が全員参加で取り組む定期演奏会。今年の第7回定期演奏会は、子供たちに音楽家としての将来のビジョンに大きな影響を与えた実績の持ち主のフレグハウト・トエルケ氏。今回の来県では単に共演するだけではなく、ワークショップ、音楽の都「ウィーン」の音楽家が持つトップ奏者としての高い技術を少しでも多く吸収させたい。</p> <p>コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。</p>
第26回山梨県民第九演奏会	山梨県民第九演奏会実行委員会/アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/10	山梨県甲府市	<p>山梨県民を出演者に開催する年末恒例「ベートーベン交響曲第9番」の演奏会は、コラニー文化ホールの歴史と共に歩んできました。オーケストラ、合唱、さらにソリストも山梨県出身で国内外を中心に活躍している方を迎え、オール山梨で開催している。この演奏会は参加型で、下は中学生から上は90歳まで年齢を問わず、男女を問わず、1年に1度の演奏会を目標にしている方も多い。障害を持った参加者も受け入れておらず、対応は事務局だけがするのではなく、参加者もお手伝いし、全員でコンサートに臨みます。</p> <p>ここ数年、ベートーベンの交響曲とともに、声楽作品を導入しその合唱に山梨県高等学校文化連盟所属の高校生が担当し、コンサートの内容をさらに充実したものとしています。</p> <p>コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。</p>
ウィーン木管五重奏団コンサート	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/10/16	山梨県甲府市	<p>将来を担う子どもたちに授業では、体験することのできない本物のクラシック音楽を体験する機会を提供し、山梨の音楽文化の振興を図ることを主な目的に開催する教育コンサート。ウィーンフィルを初め音楽の都オーストリアの世界的オーケストラの木管奏者によるアンサンブルを通して、クラシック音楽の伝統的な楽曲や表現方法などを紹介する。</p> <p>同時に、器楽演奏の取り組んでいる県内の児童・生徒を対象に出演者の公開レッスンを開催を予定している。このことを通して、音楽という共通言語を通して子どもたちの国際理解も促進する。</p> <p>コンサートは、子どもから高齢者までが楽しめるものとし、児童・生徒以外の幅広い集客を促す。</p> <p>コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。</p>

事業名	団体名	期間	場所	概要
ウィーンフォルクスオーバ管弦楽団「ニューイヤーコンサート」	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2018/1/8	山梨県甲府市	音楽の都ウィーンの新年を祝う伝統行事「ニューイヤーコンサート」を県民文化ホールのステージに再現する。本場ウィーンからウィーンフィルと共に市民に愛されている「ウィーンフォルクスオーバ管弦楽団」を招聘し、演奏だけでなく演出、舞台装飾までウィーンのニューイヤーコンサートの雰囲気を伝える。 コンサートでは、県内の音楽高校の生徒らによるロビーコンサートを催すなど施設全体に新春のすぐがムードを演出する計画。さらに県内のパレエスクールで学ぶ子どもやアマチュア合唱団、やまなしジュニアオーケストラがウィーンフォルクスオーバとステージで共演する予定。 コラニー文化ホールは、パリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
万作の会 狂言ワークショップ	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/4～2017/12/5	山梨県甲府市	伝統文化は「とっつきにくい」「堅苦しい」「敷居が高い」という固定概念を払拭するために、日本の伝統文化である歌舞伎・能・狂言などを体験する機会を、古典学習が導入されている小学生を対象にワークショップを開催。「万作の会」の狂言師のみなさんの協力のもと、子どもたちが文字情報として学習する狂言を舞台作品として鑑賞し、狂言の所作などを実際に体験することで学習効果を高め、文化を支える人材の育成も図る。芸術・文化に接する機会を均等にするため、山梨県内公立小学校の児童を対象に参加者を募集し、自費で移動困難な遠隔地の学校に対しては、移動手段を確保し多くの児童参加を呼びかける。 コラニー文化ホールは、パリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
野村萬斎狂言会	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/5	山梨県甲府市	多様化する情報過多な現代社会の中、日本の伝統文化への関心が薄まっている印象を受ける。これを解消し、地方でも生きた舞台を鑑賞していただくことで、伝統芸能の素晴らしさを感じていただくために「万作の会」協力のもと、毎年開催している。ホールに能舞台を設置し、本格的な狂言を提供し、プログラムの始めには狂言師による当日の演目の解説もあり、古典言語の理解と作品への理解を深めていただいている。 コラニー文化ホールは、パリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
中央区観光商業まつり	中央区区民部商工観光課、中央区観光商業まつり実行委員会	2017/10/2～2017/11/3	東京都中央区	江戸開府以来商業・情報の中心として繁栄を続け、都心の代表的観光商業地区である中央区の特性を生かし、区内全商業者が一体となって商業・観光意欲の高揚を図るため、まつりを区内全域で実施する。 オープニングイベントを皮切りにハッピーハロウィンウィーク、東京まん真ん中味と匠の大中央区展、中央区観光大使・ミス中央選考会、写真コンクール、観劇会、その他協賛行事20行事を予定している。 また、英語をパンフレットやポスターに表記し、外国人にとっても参加しやすい工夫を行っている。

事業名	団体名	期間	場所	概要
東京まん真ん中 味と匠の大中央区展	中央区区民部 商工観光課、 中央区観光商業まつり実行 委員会	2017/10/25 ～ 2017/10/30	東京都 中央区	「味と匠の大中央区展」では江戸開府以来商業・情報の中心として繁栄を続け、都心の代表的観光商業地区である中央区の特性を生かし、中央区の歴史・伝統文化に裏付けられた逸品を広く紹介する。今年は、中央区観光商業まつり第65回記念として、今回限りのオリジナルや特別出品など限定品の企画を行うとともに、観光を含めた中央区の魅力を発信するコーナーを設ける。 また、会場である三越日本橋本店は地下鉄からエレベーターで直結しており、館内も段差なくエレベータに乗れるなど、障害者にとっても参加しやすくなっている。
夏休み伝統文化親子教室	伝統の橋がかり	2017/7/22～ 2017/8/12	東京都 千代田区	未来を担う子供たちに、日本を代表する伝統文化である茶道や、600年続く現存する世界で一番古い演劇といわれる能楽、そして江戸時代から人々に愛されてきた長唄三味線を体験してもらう事によって自国の文化を再認識し、体験を通じて心豊かな感性や創造性を養ってもらう事を目的とする事業である。和の作法やおもてなしの心を身につけながら、楽しく学び、尚且つ正しく理解して、日本の伝統芸能への理解を助け、文化の普及・継承を促進する。 千代田区内に在住の小中学生(特別支援学級知的障害を含む)を対象とした夏休み限定の親子教室とし、参加者は茶道、能楽、三味線の何れか一つを選ぶ事ができる。約10日間の稽古期間を経、最終的に発表会において人々に成果を披露する事をゴールとする。
「ぐるなび」の食文化発信の取組み	株式会社ぐる なび	2017/4/1～ 2018/3/31	Webサイ ト	「ぐるなび」は“世界に誇れる日本の食文化を守り育てる”という考え方のもと、5,700万人が利用する日本最大級の飲食店情報検索サイトや観光案内所などを通じて、日本の食文化を世界に発信しています。障害者の外食シーンを充実させる為、ぐるなびサイトの飲食店店舗ページにバリアフリーに関する詳細情報を掲載予定しております。訪日外国人の為のグルメサイトとして「ぐるなび外国語版」を展開し、「外国語メニュー作成支援システム」によって、外国人と日本人（飲食店）のコミュニケーションを支援に取り組んでおります。（訪日外国人4000万人の実現に向けた内閣府の推奨施策のひとつとして採用）
LIVE JAPAN	株式会社ぐる なび	2017/4/1～ 2018/3/31	Webサイ ト	「LIVE JAPAN」は2020年訪日外国人4000万人という日本の観光先進国化へ貢献する為に、食や観光などの日本文化や訪日外国人の観光をサポートするワンストップガイドなど、訪日外国人が本当に必要としている情報やサービスを訪日外国人向け観光ガイドサービス「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE TOKYO」やリアルイベントを通じて提供します。 また東京のあらゆる場所のあらゆる情報をワンストップで提供し訪日外国人のサポートする為に、移動手段（鉄道・空港・航空・バス）やサービス（Wi-Fi、流通）等を担うインフラ企業27社局とコンソーシアムを結成し、サイトを外国語対応（7言語）させ、日本文化を発信していきます。

事業名	団体名	期間	場所	概要
レツツエンジョイ東京 学園祭グランプリ	株式会社ぐる なび	2017/4/1~ 2018/3/31	東京都	2009年よりスタートした学園祭グランプリは、首都圏にある大学の「秋の学園祭ナンバーワン」を決めるコンペティションイベント。音楽・演劇・アートなどの各大学における文化発信や、国際交流企画・地域活性化企画などの学生による優れた取組みを表彰することで、学園祭を「東京の若者文化」として紹介しています。※昨年（2016年度／第八回目）は過去最大の102キャンパスがエントリー、年度毎に盛り上がりも加速しています。また、PRイベントや表彰式（12月）等に、外国人留学生がモニター参加しており、日本の学園祭の魅力を留学生自ら「日本語」と「母国語」で発信することで、外国人にとっての言語の壁を取り除く取組みも行なっています。※本年度実施日検討中 ◎学園祭グランプリは学園祭を「東京文化」の発信拠点として位置づけ、首都圏にある大学の「秋の学園祭ナンバーワン」を決めるコンペティションイベント。第八回目となる2016年度は過去最大の102キャンパスがエントリーしている。メディア、イベント、表彰式などに、外国人留学生にモニター参加してもらい、母国に日本文化(若者文化)である学園祭を発信を行っている。（コンテンツの一部を、多言語化対応）
JAPANESE RESTAURANT WEEK	株式会社ぐる なび	2017/8/10~ 2018/8/22	タイ	<p>■シンガポール/香港/台湾/上海/タイにてJAPANESE RESTAURANT WEEKを展開 シンガポール・香港・台湾・上海・タイの日本食レストランにてJAPANESE RESTAURANT WEEKを展開し、日本の食文化発信を行っている。</p> <p>JAPANESE RESTAURANT WEEKでは、サイトを現地言語に翻訳し情報を発信を行っており、現地レストランにも現地言語に翻訳したチラシを配布し、日本の食文化を発信している。2017年にはタイの日本食レストランにてJAPANESE RESTAURANT WEEKを実施いたします。</p> <p>【開催時期】2017年8月10日~8月22日 【開催場所】タイの日本食レストランにて実施（詳細はHPにて発信：https://sg.sushiandsake.net/index）</p>
日本文化体験講座（ぐる なび留学生ネットワー ク）	株式会社ぐる なび	2017/4/1~ 2018/3/31	Webサイ ト	<p>「日本文化体験講座」は、留学生に多様な日本文化体験の場を提供し、自らの母国語で海外へ体験レポートを発信出来る機会を提供する取り組み。日本文化への興味関心が高く、かつ外国人目線を持った外国人留学生に対して、日本文化を学び・体験出来る場を提供することで、日本の観光立国実現に向け、影響力の強い日本ファンづくりに貢献する。以下3種をサイクル化することでコミュニティ（ぐるなび留学生ネットワーク）を構築していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本文化の理解、体験 ・国内外で利用されるWebサービスへ自らのレポートが掲載される経験（※インターナショナル） ・コミュニティにおける交流（他校の留学生や先輩、日本人スタッフ、在日外国人との交流）
クラブミシュラン	株式会社ぐる なび	2017/4/1~ 2018/3/31	Webサイ ト	<p>【事業概要】世界的に信頼されるミシュラン社との共同事業「クラブミシュラン」は、世界中のユーザが使うミシュランガイド検索サイト。</p> <p>【事業目的】日本最高峰の食文化をいまに伝えるミシュランガイド掲載店を世に発信することで、食文化の理解・利用を拡大。今後サイトの外国語対応を行い、外国人にミシュランガイド掲載店を発信。</p>

事業名	団体名	期間	場所	概要
DINING OUT with LEXUS	株式会社 ONESTORY	2017/5/27～2018/3/31	宮崎県 宮崎市 他	<p>「日本のどこかで数日間だけオープンするプレミアムな野外レストラン」。これまでに国内外10か所で実施。地域に眠る価値（自然、歴史、文化、生産物、工芸、暮らし）を外部視点で再編集。地域を象徴する特別な場所で、世界的スターシェフが地域食材を使った料理でもてなす、五感で地域を体感頂くガストロノミーイベントです。</p> <p>イベントの内容は、テレビやWEBなどでも展開。また、地域で見出された魅力は、生産者から伝統工芸まで幅広くオリジナルWEB（ONESTORY-media.jp）でも紹介します。</p> <p>イベント進行のホストやサービスにはバイリンクル（日本人・外国人いずれの可能性もあり）を起用し、海外からのお客さまにも楽しんで頂けるように設計されています。</p>